

## 目 次

第3版はしがき

第2版はしがき

初版はしがき

略 語 表

学習に役立つウェブサイト

### 第1部 憲法総論

<b>第1章 憲法の基本概念</b> .....	3
I 憲法とは何か .....	4
1 憲法の概念 4      2 主権 4      3 憲法の分類 5	
II 憲法の最高法規性とその解釈 .....	6
1 授権規範性 6      2 最高法規性 7      3 最高法規性の保障 10	
III 近現代立憲主義 .....	11
1 近代 11      2 現代 13	
<b>第2章 各国憲法史</b> .....	17
1 イギリス 17      2 アメリカ 18      3 フランス 19	
4 ドイツ 20      5 他のヨーロッパ諸国、欧州連合 21	
6 その他 22	
<b>第3章 日本憲法史</b> .....	23
I 大日本帝国憲法時代 .....	23

<b>I</b>	明治憲法の制定 23	<b>2</b>	明治憲法の内容 25	<b>3</b>	明治憲法 の運用 26
<b>II</b>	日本国憲法時代 ..... 28	<b>2</b>	日本国憲法の内容 30	<b>3</b>	日本 国憲法の運用 30
<b>第4章</b>	平和主義 ..... 33				
<b>I</b>	憲法9条の解釈 ..... 34				
<b>1</b>	憲法9条の成立過程 34	<b>2</b>	憲法9条1項の解釈 35		
<b>3</b>	憲法9条2項の解釈 36	<b>4</b>	政府見解 37		
<b>II</b>	憲法9条をめぐる諸問題 ..... 38				
<b>1</b>	自衛隊 38	<b>2</b>	日米安全保障条約 40	<b>3</b>	自衛隊による海 外での活動 41
		<b>4</b>	安全保障関連法 43	<b>5</b>	集団の自衛権 45

## 第2部 基本的人権

<b>第5章</b>	人権総論 ..... 49						
<b>I</b>	人権の概念・体系 ..... 50						
<b>1</b>	人権の保障と義務 50	<b>2</b>	人権の概念 51	<b>3</b>	人権の体系 52		
<b>II</b>	人権の主体 ..... 53						
<b>1</b>	國民 53	<b>2</b>	天皇・皇族 53	<b>3</b>	外国人 54	<b>4</b>	法 人・団体 59
<b>5</b>	未成年者 61						
<b>III</b>	人権の制約 ..... 62						
<b>1</b>	学説 62	<b>2</b>	判例 63				
<b>IV</b>	人権の適用範囲 ..... 64						

1 特別権力関係 64	2 私人間効力 67
<b>第6章 包括的基本権および生命・身体的自由 ..... 71</b>	
I 幸福追求権.....	72
1 幸福追求権と個人の尊重 72	2 幸福追求権による保護の範囲 73
3 幸福追求権から導き出される新しい権利の具体例 75	
II 生命・身体的自由.....	80
1 生命・身体の不可侵 80	2 奴隸的拘束・苦役からの自由 82
III 平 等 権.....	82
1 平等思想の歴史 82	2 平等の意味 83
の意味 84	3 法の下の平等 4 法適用の平等と法内容の平等 85
の合憲性審査基準 85	5 平等違反 6 後段列挙事由 87
8 栄典の授与 90	7 その他 89
IV 家族に関する権利.....	90
<b>第7章 精神的自由 ..... 95</b>	
I 精神的自由総説.....	97
II 思想・良心の自由.....	97
1 「思想・良心」とは 98	2 保障の意義 99
III 表現の自由.....	101
1 総 説 101	2 特別のルール 107
3 内容に基づく規制 4 内容中立的規制 122	5 取材の自由 124
6 情報公開 128	
IV 通信の秘密.....	130
1 意 義 130	2 限 界 131
V 集会・結社の自由.....	132
1 集会の自由 132	2 結社の自由 135
VI 信教の自由.....	137
1 意義と歴史的経緯 137	2 信教の自由の内容 137
3 信	

教の自由の限界・制約	138	<b>4 政教分離</b>	141
<b>VII 学問の自由</b>			146
<b>1 学問の自由の意味</b>	146	<b>2 学問の自由の内容と制約</b>	146
<b>3 大学の自治</b>	147		
<b>第8章 経済的自由</b>			149
<b>I 経済的自由総説</b>			149
<b>1 意義</b>	149	<b>2 司法審査基準</b>	150
<b>II 居住移転・国籍離脱の自由</b>			151
<b>1 居住移転の自由および外国移住の自由</b>	151	<b>2 国籍離脱の自由</b>	
	153		
<b>III 職業選択の自由・財産権</b>			153
<b>1 職業選択の自由</b>	153	<b>2 財産権</b>	156
		<b>3 納税の義務</b>	160
<b>第9章 社会権</b>			161
<b>I 社会権総説</b>			161
<b>II 生存権</b>			162
<b>1 憲法25条</b>	162	<b>2 法的性格</b>	163
<b>3 判例</b>	163		
<b>III 教育を受ける権利</b>			166
<b>1 意義</b>	166	<b>2 内容と法的性格</b>	166
<b>3 教育の自由と教育権</b>	167		
<b>IV 労働に関する権利</b>			169
<b>1 勤労の権利・義務</b>	169	<b>2 労働基本権（労働三権）</b>	170
<b>第10章 国務請求権・手続的権利</b>			173
<b>I 行政に対する権利</b>			174
<b>1 行政手続に関する権利</b>	174	<b>2 国家賠償請求権</b>	175
<b>II 民事・行政裁判における権利</b>			177

<b>Ⅰ 裁判を受ける権利の意義 177</b>	<b>2 「裁判所」の裁判の保障 177</b>
<b>3 裁判請求権の保障 179</b>	<b>4 公正な手続と実効的な救済の保障 179</b>
<b>III 刑事手続上の権利..... 180</b>	
<b>1 適正手続 180</b>	<b>2 被疑者・被拘禁者の権利 181</b>
<b>3 刑事被告人の権利 184</b>	
<b>第11章 参政権..... 191</b>	
<b>I 選挙権・被選挙権..... 191</b>	
<b>1 参政権の意義・内容 191</b>	<b>2 選挙権・被選挙権の法的性格 191</b>
<b>3 選挙権・被選挙権の制限 193</b>	<b>4 選挙の基本原則 193</b>
<b>5 議員定数不均衡問題 197</b>	
<b>II 請願権..... 199</b>	
<b>第12章 統治機構総論..... 203</b>	
<b>I 国民主権..... 204</b>	
<b>1 国民の意味 204</b>	<b>2 主権の意味 205</b>
<b>3 国民が主権を有しているとはどういうことか 205</b>	<b>4 主権者としての国民に関する論争 207</b>
<b>5 有権者団の活動 208</b>	
<b>II 権力分立..... 209</b>	
<b>第13章 国会..... 211</b>	
<b>I 国会の性格・地位..... 212</b>	
<b>1 国民の代表機関性 213</b>	<b>2 国権の最高機関性 214</b>
<b>3 唯一</b>	

の立法機関性	215
II 国会の組織・構成	215
1 二院制	215
2 選挙制度	217
III 国会の活動	218
1 会期	218
2 審議	220
3 表決	221
IV 立法	222
1 国会中心立法の原則	222
2 国会単独立法の原則	224
3 法律案可決後の手続	225
V 立法以外の国会の権能	226
1 財政	226
2 外交に関する権限	230
3 弹劾裁判所	
232	
VI 議院の権能	233
1 議院自律権	233
2 国政調査権	234
VII 議員の特権	236
<b>第14章 内閣</b>	<b>239</b>
I 内閣の性格・地位	239
1 内閣制度の概要	239
2 議院内閣制	240
II 内閣・行政機関の組織・構成・活動	242
1 内閣の組織・活動	242
2 内閣と行政機関	246
III 行政	248
1 行政権の意義	248
2 行政権の帰属	250
IV 一般行政事務以外の内閣の権能	250
1 73条列举の権能	250
2 73条以外で規定された権能	253
3 衆議院の解散権	253
<b>第15章 裁判所</b>	<b>255</b>
I 裁判所の性格・地位	256

II 裁判所の組織・構成・活動 .....	257
1 裁判所制度 257      2 裁判官制度 258      3 裁判所の活動 260	
III 司 法 .....	261
1 「司法権」の意義 261      2 司法権の範囲 263      3 司法権の 帰属 264      4 司法権の限界 264	
IV 司法以外の裁判所の権能 .....	267
1 規則制定権 267      2 司法行政権 267	
V 司法権の独立 .....	268
1 裁判官の職権の独立 268      2 司法府の独立 270      3 裁判 員制度 270	
VI 違憲審査制 .....	272
1 意義と歴史 272      2 日本の違憲審査 273      3 下級裁判所 の違憲審査権 275	
VII 憲 法 訴 訟 .....	275
1 憲法訴訟における違憲主張適格および憲法判断回避 275      2 違 憲審査の対象 278      3 違憲審査の方法と基準 279      4 適用審 査と文面審査 281      5 違憲判決の効力 282	
<b>第16章 地方自治 .....</b>	<b>285</b>
I 地方自治の本旨 .....	285
II 地方公共団体の組織・構成・活動 .....	286
1 憲法上の地方公共団体の意義 286      2 地方公共団体の組織 287	
III 地方公共団体の権能 .....	288
1 地方公共団体の事務 288      2 地方公共団体の財産管理・事務処 理・行政執行権 289      3 地方公共団体の条例制定権 289 4 住民投票に関する住民の権利 291	

## 第17章 天皇 ..... 293

I 天皇の性格・地位 ..... 293

1 国民の総意 293      2 象徴性 293      3 皇位の継承 295

4 皇室財産 296

II 天皇の権能 ..... 296

1 国事行為 296      2 違憲の疑いのある行為 297

## 第18章 憲法改正 ..... 299

1 憲法の変動 299      2 日本国憲法の改正手続 301

### 参考文献

あとがき

判例索引

事項索引

資料：日本国憲法